



図書館ニュース



令和4年度 12月号

発行 古川高校図書館

担当 1-1-1-2

(図書委員会)

※著作権法に則り、一部画像を省略しております。ご了承ください。

図書委員のおすすめ本

赤ずきん旅の途中で 死体と出会う。 青柳碧荷

赤ずきんは、シェベンハーゲンまで、クッキーとワインを届けに旅に出ますが、その道中、さまざまな事件に会い、解決する話です。あなたに犯罪計画は、どうしてそんなに杜撰なの？
他のシリーズもあります

『キノの旅』 時雨沢恵一

旅人のキノとモドラドのエルメスが色々な国を旅するお話です。1話1話が短めなので本を読む時間があまりとれない人にもおすすめです。

54字の物語

氏田雄介

9x6マス、計54字で語られる短編小説集。短いからこそ意味がわかるとおもしろい!!
ちょっとした空き時間に何か読みたいな~という人にもおススメの一冊です。



『西由比ヶ浜駅の神様』

村瀬健

この本は、電車の脱線事故で死んでしまった人たちに残された恋人や遺族が会いに行くお話です。愛する人に再会した彼らがとる行動とは一体...

クリスマス

～こんな本はいかが？～

表紙

読んでいるとジンワリと心が温まる短編集。自分へ、誰かへプレゼントとしてもおすすめ。

『ギフト』
原田マハ/著



表紙

『マイ・プレゼント』
青山美智子/著



☆ クリスマスに関する小説、お菓子作りの本も展示中 ☆

SDGs 「世界を変えるための17の目標」 ～ 読み、知り、考える ～

16 平和と公正をすべての人に



シリーズ⑩ 平和と公正をすべての人に

表紙

SDGsの17の目標に関連する本を紹介するこのシリーズ、今月はこちらの本です。

『ビジュアル版 世界人権宣言』 シェーンヌ出版社/編

「世界人権宣言」-名前は知っているけど実際に読む機会は少ないですね。30条からなる宣言を、現代アーティストのイラストと共に紹介します。条文ごとに作家や哲学者の関連する文書も付いていて理解を深めるのを助けてくれます。

表紙

『世界を平和にするためのささやかな提案』 池澤春菜 ほか/著

ウクライナの状況を見ても、この目標がとても大切なことがわかります。けれど、「遠くで起きていること」に何もできないと無力感を感じている人もいないのでしょうか。いいえ、そうではありません。この本では各界で活躍する22人が、私たちに「今日からできること」を提案してくれています。「これだけでいいんだ!？」と思うことも(ヨシタケシンスケさんの提言など)、実行する人が増えれば、まずは周囲が、そして次第にもっと広い世界が変わっていくのではないかと考えてきます。

新着図書

分類	書名	著者名	出版社	出版年
文学	あやかし夫婦は未来のために。下 浅草鬼嫁日記 II	友麻碧	KADOKAWA	2022
	7.5グラムの奇跡	砥上裕将	講談社	2021
宗教	上馬キリスト教会ツイッター部のキリスト教って、何なんだ?	MARO	ダ・イヤーズ社	2020
歴史	世界史劇場イスラーム世界の起源	神野正史	ベレ出版	2013
社会	難民に希望の光を 真の国際人緒方貞子の生き方	中村恵	平凡社	2022
	世界少子化考 子供が増えれば幸せなのか	毎日新聞取材班	毎日新聞出版	2022
自然	美しい物理のしくみ	川村康文	西東社	2022
	睡眠 ニュートン式超図解最強に面白い!!	ニュートンプレス	ニュートンプレス	2020
産業	観光立国・日本	箱谷真司	光文社	2022
言語	ドイツのことば図鑑	野口真南	KADOKAWA	2019

…その他、下記の書籍 etc

『川のほとりに立つ者は』

寺地はるな/著

ケンカ別れしていた恋人が意識不明の状態だと、清瀬のもとに連絡が入る。駆けつけた彼女は気づいていく。ケンカの理由になった彼の「隠し事」の理由、自分の無知。読後、あなたが見える世界は少し変化しているはず…。そんな小説です。

表紙

『スマホを捨てたい子どもたち』

山極寿一/著

講演会で会った高校生たちは「スマホを捨てたい」と言った。彼らはなぜスマホでつながることに漠然と不案を感じているのか? 京大総長でゴリラ研究者である著者からの生き方、人間らしさへの提言。

表紙

『エモい古語辞典』

堀越英美/著

うそうそ時、恋草…心が揺れる表現を、神話、仏教語、四字熟語などから集めたユニークな辞典。古典や近代文学からの引用もあり。

表紙

『女の子のいる場所は』

徳永恵子/編

女の子は結婚しないと生きていけない? 教育は賢沢? 世界の、そして日本の女の子たちの「どうして?」を一緒に見つめるストーリーマンガ。

表紙

『橋の上で』

湯本香樹実/著 酒井駒子/絵

一人で川の水を見ていたばくに、不思議なおじさんは教えてくれた。静かで、でもとても確かな、いのちの物語。絵本『よるくま』の酒井駒子さんの絵です。

表紙

『外来生物のきもち』

大島健夫/著

「外来種にだって言い分はある!」カミツキガメが外来動植物にインタビューをして回り、その声を拾いあげる。「駆除」する前に考えなければならぬことがある。*セアカコケモの意見にドキリとしました。

表紙

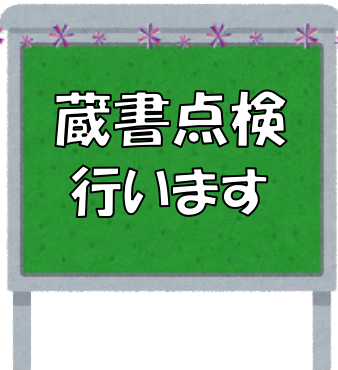
大崎市図書館で展示します！

1月の間、大崎市図書館の2階ティーンズコーナーに本校図書委員のおすすめ本を展示しています。この企画は大崎市圏内の高校が1ヶ月交代でディスプレイを担当するものです。中高生だけでなく、保護者や一般の利用者にも好評だと図書館からうかがいました。



☆昨年度の展示様子☆

★2F・ティーンズコーナーへ！



図書館の本が行方不明になっていないか、1冊1冊チェックします。

- *長期延滞している人は速やかにご返却ください。
- *蔵書点検中も貸出・返却はしています。



期間: 1/10(火)~1/17(火)



廃棄する雑誌を
差上げます

保存期限の切れた雑誌を差上げます。
図書館入口に置きます(12/23~)ので、
ご自由にお取りください。



冬休みの図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
12/18	19	20	21	22	23 全校集会	24
25	26	27	28	29	30	31
1/1	2	3	4	5	6 全校集会	7

→閉館日

開館時間 8:30~17:00